



議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80 TEL 018-875-5810

9月定例会



かみまち
宮城県加美町役場小野田支所にて(関係者と)



かみまち
加美町 中新田バツハホールにて



とよままち
旧登米町教育資料館前にて

目次

2～3	令和5年度各会計決算認定
4～7	一般質問
8	提出議案等結果報告／議長交際費
9	各常任委員会の報告
10～11	決算特別委員会審議
12～13	議員視察研修
14	陳情／議会の動き／3県合同研修会／編集後記



令和5年度

一般会計・特別会計決算を認定

一般会計

実質収支額(黒字) **1億9,870万4,465円**

●歳入総額	38億4,457万3,315円
●歳出総額	36億3,062万347円
●差引額	2億1,395万2,968円
●翌年度繰越財源	1,524万8,503円

歳出の主なもの

総務課関係

・新庁舎建設工事 (連絡通路・駐車場整備工事ほか)	1億1,244万8,080円
・湖東厚生病院運営費補助金	1,408万5,136円
・南秋地域公共交通活性化協議会負担金 (マイタウンバス・デマンド型乗合タクシー運行)	780万8,736円
・ふるさと納税報償費(返礼品)	810万932円

住民生活課関係

・結婚祝い金事業(2組)	20万円
・出産祝い金事業(8人)	80万円
・福祉医療(高校生まで無料)	5,235万2,100円
・火災弔慰金(国1/2・県1/4・町1/4)	500万円
・地球温暖化対策実行計画策定委託料	220万円
・防災行政無線屋外子局改良工事(3か所)	2,354万円

健康福祉課関係

・社会福祉協議会事務局職員設置費補助金	2,109万5千円
・障がい者基本計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定業務委託料	292万6千円
・住民税非課税世帯臨時特別給付金(10万円)	1億1,527万7千円
・物価高騰に伴う非課税世帯支援給付金(3万円)	2,682万円
・物価高騰に伴う非課税世帯支援臨時給付金(7万円)	5,537万円
・物価高騰に伴う均等割のみ課税世帯支援臨時給付金(10万円)	1,610万円
・物価高騰に伴う低所得者子育て世帯支援臨時給付金(5万円)	230万円
・灯油購入費助成金(8千円)	709万6千円
・施設型給付費(認定こども園運営給付費)	1億2,656万4,603円
・車内置き去り防止安全装置取付業務委託料	13万9,260円
・総合健診委託料	1,191万5,169円

産業課関係

・高岳地区ほ場整備事業負担金	2,480万3,424円
・湛水防除事業負担金(夜叉袋・真坂地区)	473万6,500円
・多面的機能支払交付金(7地区)	3,174万4,740円
・高岳いこいの森整備事業	1,734万400円
・まちづくり活動センター管理運営委託料	1,298万3千円
・Hachi LAB補助金	1,331万9,191円
・地域商品券交付金	6,127万円
・若者イベント実行委員会補助金	130万円
・災害復旧工事測量設計業務委託料(上昼根揚水機場)	112万9,700円

建設水道課関係

・町道除雪委託料	1,713万2,325円
・町道整備工事(役場大道線)	3,390万7,500円
・ふれあいロード橋補修工事委託料(JR委託工事)	5,506万8,608円
・住宅リフォーム補助金 (子育て世帯、移住・定住世帯:3件)	73万1,000円

教育課関係

・通学用リュックサック購入費(24名)	28万5,120円
・学校給食費助成金(給食無料化)	1,494万2,655円
・施設備品(電子黒板4台購入ほか)	318万9,205円
・中学校60周年記念事業費(記念誌ほか)	69万2,289円
・スクールバス運行管理業務委託料	518万9,987円
・中羽立公園管理委託料(公園・芝生)	1,046万1千円
・B & G海洋センター改修工事設計業務委託	694万1千円
・B & G海洋センター改修工事	8,803万6,300円

主な財政指数

◆財政の分析

単位：％

	5年度	4年度	比較
経常収支比率※1	83.8	83.4	0.4
実質収支比率※2	8.6	8.8	△0.2
公債費比率※3	6.6	7.6	△1.0
実質公債費比率※4	10.8	11.5	△0.7

※1 財政のゆとりを見る指標。75%を上回らないことが望ましい。

※2 純粋な収支を見るための指標。3～5%程度が望ましい。

※3 公債費と一般財源の関係を見る指標。10%を超えないことが望ましい。

※4 収入に対する地方債返済の割合を見る指標。18%以上になると県の許可が必要。

◆地方債残高

単位：千円

	5年度	4年度	差引
地方債	2,868,549	3,082,282	△213,733



◆基金残高

単位：千円

	5年度	4年度	差引
地域振興施設整備基金	50,195	50,193	2
財政調整基金	2,324,472	2,236,183	88,289
減債基金	99,459	99,457	2
地域福祉基金	70,204	70,202	2
まちづくり人材育成基金	4,128	4,127	1
国保財政調整基金	100,001	100,001	0
ふるさと保全対策基金	5,000	5,000	0
八郎潟町がんばれふるさと基金	30,983	14,267	16,716
介護給付費準備基金	25,499	16,658	8,841
森林環境譲与税基金	6,980	5,487	1,493
公共施設解体基金	10,003	5,002	5,001
合 計	2,726,924	2,606,577	120,347

単位：円

奨学基金（貸付金）	3,000,000
//（運用資金）	16,041,806
計	19,041,806

◆各特別会計

○国民健康保険特別会計

歳入総額	7億9,990万5,421円
歳出総額	6億3,503万5,975円
実質収支額	1億6,486万9,446円

○介護保険特別会計（保険事業勘定）

歳入総額	10億2,886万4,598円
歳出総額	9億7,887万5,354円
実質収支額差引額	4,998万9,244円

○後期高齢者医療特別会計

歳入総額	8,932万8,252円
歳出総額	8,765万3,186円
実質収支額	167万5,066円

○介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

歳入総額	546万8,520円
歳出総額	546万8,520円
実質収支額差引額	0円

○公共下水道事業特別会計

歳入総額	2億8,139万1,394円
歳出総額	2億6,793万1,395円
差引額	1,345万9,999円
翌年度繰越財源	3万2,000円
実質収支額	1,342万7,999円

○上水道特別会計（収益勘定）

収入総額	1億5,162万2,601円
支出総額	1億3,543万5,386円
当年度純利益	83万9千円
前年度繰越利益剰余金	760万5,257円 ※税抜き
当年度末処分利益剰余金	1億4,430万5,540円 ※税抜き



◆ 質問者

小柳 聡 議員（一問一答）

- 1、熱く盛り上がった夏から町づくりを考える
- 2、過去の一般質問の進捗は

村井 昇 議員（一括質問一括答弁）

- 1、八郎潟町役場庁舎は総額いくらで完成したのか
- 2、小中学校の植木、垣根の手入れを
- 3、八郎湖桜並木のU字溝の清掃を
- 4、空き家所有者のいない場合の対応は
- 5、町の残土の処理について

北嶋 賢子 議員（一括質問一括答弁）

- 1、生命と健康と食に関連して
- 2、機能性表示食品（サプリメント）とは
- 3、ゲノム編集食品について



一般質問とは

一括質問一括答弁方式の場合、質疑は特別な場合を除き3回を超えることができない。一問一答方式の場合はこの規定は適用しない。

また、延会、中止、又は休憩のため発言が中断したときは、会議の再開により前の発言を続けることができる。

一般質問

過去の一般質問で取り上げた話題の進捗は

小柳 聡
議員

昨年9月議会で猛暑による部活動・スポ少活動が制限される話題をいたしました。今年度学校に冷風機を2台設置いただきましたが、全体的には好感を持たれているようです。このような動きをスポ少活動等にも広げられないか。

問 第2町民体育館にも設置する考えはあるか
教育長 昨年9月議会での議論を受け、今年度学校にスポットエアコンを試験的に2台導入した。これまで主に集会活動・

スポットエアコン導入で
夏場の環境も少し改善

学校行事・スポーツ大会等で使用され既存の扇風機と併用することで効果が明確に認められた。この結果を受け追加導入を検討してまいる。ただし、学校を優先的に進めるので、第二体育館への導入は学校への配備が完了後となる。なお、このスポットエアコンは持ち運びが出来、学校が使用しない時に借用して第二体育館やその他の場所ですることは可能だと思います。

昨年同議会でクーリングシエルトとしての活用を提案したが、今年度は役場やはちバルなどの施設をクーリングシエルトとして開放いただき、また民間にもクーリングスポットとしての募集呼びかけをし、熱中症などの健康リスク低減の意識づけが出来たのではないかと。

問 クーリングシエルトとしての活用に対し当局の所感は

町長 熱中症等の健康被害を予防する目的で町有施設7か所、民間の店舗

等12カ所、計19箇所を一時的に休憩所として気軽に立ち寄ることが出来る「ひんやりスポット」を7月1日から9月30日までの期間で設置している。設置してからこれまでに一時的な休憩所として利用した方については、施設本来の利用者や買い物客等と区別することは出来ないことから把握は出来ていないことをご理解ください。

昨年12月議会では有害鳥獣対策協議会のような協議会を作るなど体制整備の検討を促す質問に対し、協議会を設立することにより、「箱罾」・「くくり罾」などの購入費用に対する財政支援が受けられますので、本町でも来年度中の設立に向けて準備を進めるとの答弁があった。

問 設立の目的、どのような構成メンバーで協議会は設立されたのか

町長 町鳥獣対策協議会は会長に町長、副会長に町猟友会会長を選任し、秋田地域振興局農林部、五城目警察署、男鹿南秋

田森林組合、秋田県農業共済組合、秋田湖東農業協同組合の職員で構成され、事務局を産業課に設置し7月30日に設立総会を開催した。目的については本町における野生鳥獣による農林産物被害の軽減と人的被害を未然に防止するための施策を推進するため、関係機関が相互に協力し有害鳥獣の捕獲活動及び被害防止対策事業を実施し農林業の発展と地域の振興に寄与することとしている。

新聞では町長選の話題で空き家の増加を一番の課題と掲載していた。私自身も空き家の問題は深刻な課題だと捉え昨年の12月議会で取り上げた。空き家バンクを増やしていくことが最も重要だと答弁であった。起業家の目にとまるには空き店舗の情報もあつた方がイメージしやすいのではないかと。

問 空き店舗も空き家バンクに登録することは可能か

町長 空き店舗の数は調査をしていないが、商店

街の様子を見ると営業を取りやめた店舗のシャッターが目につきます。しかしながらこれらの空き店舗の大多数は半住居・半店舗造りとなっており所有者が居住している物件がほとんどであるため、空き店舗を空き家バンクに登録するのは難易度が高いと思われる。相談があれば随時対応し、理解が得られれば空き店舗の空き家バンク登録も可能かと思う。

空き店舗をある程度整備し一定期間を間貸しするチャレンジショップのような物件を持つ事が出来れば新たな経済効果が生まれる可能性がある。

問 空き店舗対策としてチャレンジショップ事業を検討してはどうか
町長 空き店舗を売りたい・貸したいといった相談者がいればチャレンジショップ事業については検討してまいりたい。

志田選手の話、盆踊りへの提言、企業版ふるさと納税の活用提案等を一問目で取り上げております

一般質問

八郎潟町役場庁舎はいくらで完成したのか

村井 昇
議員

問 庁舎が完成してから2年以上経過した訳ですが、駐車場や改善センターまでの通路も完成、庁舎前の道路も完成し解体から完成までの総額の経費はいくらだったのか教えてください。また、各事業に対しての補助金はなかったと聞いていますが何もなかったのでしょうか。また、今までせっかく新築にした庁舎から3、4回雨漏りが発生し補修工事が行われています。工事による保証期間は2年と聞いていますが今後発生した場合はどうなるのか。

町長 新庁舎工事費は13億400万円、解体工事費は2億200万円、庁舎と改善センターの連絡通路は1億900万円、総額で設計業務、その他を含め18億600万円です。また、今後雨漏りが発生した場合、設計業者と施工業者で対応していく事になっております。

問 小中学校の植木、垣根の手入れを樹された植木や垣根がかなり伸びています。野球場やテニスコートの周りの樹木もかなりなくなり補充もしくは植え替え、芝生にするとかもつきれいにできないものではないか。

教育長 昨年度は剪定を予算に含まれていなかったのですが、今年度は剪定や樹木の支柱などの補修が行われるため、昨年度より184万円ほどの大幅増額となっております。請負業者によると、この後、剪定や支柱の補修に取り組むという事です。野球場やテニスコートの周囲にある樹木については、コスト削減のため新たに補充しません。旧小学校の樹木については繁茂している状態ですので今後、年次計画により伐採していく予定です。

小中学校の植木、垣根の手入れを

計業者と施工業者で対応していく事になっております。

八郎湖の桜並木のU字溝の清掃を

問 町では6月に八郎湖堤防の桜並木の草刈作業を年1回町内会で実施その時U字溝もきれいに清掃しています。残念ながら記念樹から真坂寄りのU字溝と排水路は清掃されていません。なぜ泥上げをしないのか教えてください。



空き家の所有者のいない場合の対応は

町長 桜並木の景観には多少影響があるかもしれませんが、道路や周辺に影響を及ぼしていないことから現時点では整備は考えていません。

問 町では空き家が年々増え300件近くになりその建物の管理に対する対応が大変だと思えます。どのように対応していくのでしょうか。所有者本人が亡くなり身内が県外や町外に出て連絡がつかない空き家も沢山出てきました。個人情報との関係でなかなか連絡が難しい場合があり誰と相談したらよいのでしょうか。

町長 危険空き家については町民からの情報提供



町の残土の処理について

問 役場職員の駐車場となりの雪捨て場の残土はいつ処分するのか。雪捨て場や駐車場として利用するにしてもじゃまになると思いますので早めに処分し更地にできないものではないか。

町長 今後計画される旧小学校の跡地の利活用でどのような計画が進められるか見極めながら余分な残土については処分したいと考えています。

一般質問

生命と健康と食に関連して

北嶋 賢子
議員

クロサンショウウオの卵

問 故郷八郎潟の里山に来て、環境省の県の自然観察調査員に登録しました。あれから数十年、今地球温暖化で、50年から100年に一度の雨が毎年になり、秋になっても山から赤トンボが降りて来ない。ホタルやトノサマガエルが消え、今年の春は、かろうじて、クロサンショウウオの卵が数

個。日本タンポポや旧来の野の花も消えた。ニートー、ミンミン、ジージーもヒグラシが悲しげに、たまにツクツクボウシが鳴くだけ。人間の使用してきた農薬のせいかな。ネオニコ系は、世界で規制されているのに、日本では基準が緩められ、JAに責任は無いのか。二人に一人は癌を病み、こどもたちの為に、と、野菜作りを頑張ってきたのにどこかが狂っている。

図書館の行事で、大潟村の県立大キャンパスの見学に参加した。どじょうの研究をしている先生

の教室も見学し僅かな希望が見えた。壊しておいて孫子に頼るのはあさましいが、里山の命とこどもたちの未来を守るために若者たちに頼む。この現状をどの様に見るか。

町長 動植物の保全の為に、食の安全性には当然確保。安全な農作物を安定的に供給し、農家の担い手不足から収量増加、生産効率向上の為に、農薬については、農薬取締法により定められている。散布時には、製品ラベルに従い、使用上の注意を守っていただきたい。尚、農薬取締法は、1948年に制定されている。

機能性表示食品
「サプリメント」とは

問 機能性表示食品「サプリメント」とは、特保（特定保健用食品）で申請して、食品安全委員会から安全性が確保出来ないといわれたもの。この制度は、2015年4月から始まり、2013年6月14日に、安倍閣議で決定されている。全国の消

費者生活センターには、2013年度4万4千398件にのぼり、多かったのが、送りつけ商法、2万9千522件。消費者は、健康食品への期待を持って使用しているのが現実。テレビをつける、死亡保険とサプリメントばかり、厚生労働省は、企業の言いなりではなく安全と品質の厳しいルールも必要と思う。特に一人暮らしの高齢者が増えている昨今、気配り等細かな対策が必要と思う。

町長 特定機能性表示食品には、栄養機能食品、特定保健食品、機能性表示食品の3種類がある。容器の包装を見て、消費者が見分ける事が出来る。また、医療機関や薬局には、アドバイザリストアップがあるので、それぞれの状況に応じて相談すると良いと思う。

ゲノム編集食品について

問 私たちは、同じ食品でも健康に良いとされる成分の入っている商品を、

購入します。ゲノム編集食品だとしても、商品に表示義務がなく、食べたくないと思っても、気付かないまま摂取している人もいると思う。3本足のニワトリは、加工されると分らない。卵を産ませるため、メンドリだけを飼育したり、血圧を下げるための物質を多く蓄積させたトマトは、流通が始まっている。病院の薬を飲んでいても、食して良いものか。どこで見分けをするか、消費者のわかる制度も必要と思うが。

町長 届け出事例の情報は、厚生労働省のホームページで公表されている。現在、アミノ酸含有量を高めたトマト等、5品目が届出。表示義務はないが、消費者庁は、消費者の自主的、かつ合理的な選択の観点から、事業者が自発的に表示提供をする様に求めている。今後の動向を注視していく。

令和6年 八郎潟町議会9月定例会 提出議案結果報告

議案番号	審 議 案 件	結 果
承認第6号	令和6年度八郎潟町一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	全賛成承認
議案第32号	八郎潟町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全賛成可決
議案第33号	八郎潟町指定介護予防支援の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	全賛成可決
議案第34号	まちづくり活動センター設置条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決 反対：金一義
議案第35号	令和6年度八郎潟町一般会計補正予算（第3号）について	賛成多数可決 反対：金一義
議案第36号	令和6年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決
議案第37号	令和6年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決
議案第38号	令和6年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	全員賛成可決
議案第39号	令和6年度八郎潟町水道事業会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決
議案第40号	令和6年度八郎潟町公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決
議案第41号	秋田県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	全員賛成可決
議案第42号	八郎潟町過疎地域持続的発展計画の変更について	全員賛成可決
認定第1号	令和5年度八郎潟町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成多数可決 反対：北嶋賢子
認定第2号	令和5年度八郎潟町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成可決
認定第3号	令和5年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成可決
認定第4号	令和5年度八郎潟町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成可決
認定第5号	令和5年度八郎潟町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成可決
認定第6号	令和5年度八郎潟町上水道特別会計決算認定について	全員賛成可決
	陳情について	全員賛成採択
諮問第2号	八郎潟町人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全員賛成推薦 (土橋 茂 氏)
選挙第1号	湖東地区行政一部事務組合議会議員の選挙について	指名推薦 (柳田裕平議員)
	議員派遣について	全員賛成同意
追加議案 選挙第2号	秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出について	指名推薦 町長 畠山菊夫

■議長交際費の支出状況（7月～9月）

◎議長が交際費に要した経費の概要をお知らせします。

分 類	件数	金額（円）	内 訳
その他	4	17,970	原水爆禁止国民平和行進秋田県実行委員会、町村長と町村議会議長との政策研究会懇談会費、視察研修お土産、老人クラブ60周年記念祝賀会
計	4	17,970	

各常任委員会の報告

総務産業 常任委員会

● 条例の一部改正議案

1件
● 補正予算議案 3件

◆ まちづくり活動センター 設置条例の一部改正議案

問 店舗部分の光熱水費等の経費はどのように算出するのか。

答 専用の水道や電気メーターの設置が可能であればそのような設置を考えるが、不可能であれば過去の使用料を参考に案分するなどの方法を考えます。

問 テナント入居者が店内を改装したものを原状回復出来ない場合も想定される



が、敷金などを預かる考えはないか。

答 店舗の募集要項では敷金等の記載はないが、賃貸借契約の際に敷金を預かる方向で検討したいと思う。

◆ 一般会計補正予算審議

問 脱炭素地域促進事業の業務委託の内容、また冬季の農業所得の向上はどのように結びつけるのか。

答 空き校舎を活用した事業の検討、環境省の補助金申請の際の支援業務である。農業所得の向上については、ビニールハウス栽培、水耕栽培や陸上養殖などについて実現可能なものを検討していく予定であり、現段階で地元の農業法人や農家をどう巻き込むかは未定である。

問 脱炭素先行地域を目指すのか。
答 脱炭素先行地域事業

に応募するか、脱炭素重点加速化事業に応募するのは決定していない。いずれ環境省の補助事業に応募することは考えている。

教育民生 常任委員会

● 補正予算専決処分承認議案 1件

● 条例の一部改正議案

● 補正予算議案 2件

● その他の議案 4件

● 陳情 2件

◆ 補正予算専決処分承認議案

問 (パリオリッピック志田千陽選手応援バブリックビューイング放映) 著作権料について、4試合放映したと思います。が、全て同額でしょうか。(1試合当たり10万円)
答 まだ請求が来ており

ませんのでわかりません。予算額(79万6千円)以上には、ならないと思っております。

問 (志田千陽選手の)

4試合の(パブリックビューイング放映)内容について教えてください。
答 予選が2試合、準決勝が1試合、3位決定戦が1試合の計4試合です。

◆ 国民健康保険条例の一部改正議案

問 町のマイナンバーカードの申請状況について教えてください。

答 8月末時点のマイナンバーカードの申請率は91・3%。マイナ保険証の登録状況については、7月1日現在、国民健康保険については、被保険者数が1,160人、マイナ保険証登録者数は769人で、登録率は66・3%になります。また、後期高齢者医療保険については、被保険者数が1,322人、マイナ保険証登録者数が688人で、登録率は52・0%になります。

問 マイナンバーカードと健康保険証の紐付けの方法は、マイナポータルと窓口の2パターンあるのですか。

答 そうです。マイナポータルでの手続きにより自分で登録できます。できない方は、役場窓口で職員が登録のお手伝いをします。

◆ 一般会計補正予算審議

問 オリンピック記念会館の改修工事について、この後、予算が議決されると入札が始まると思いますが、工期は3月一杯までですか。また、休館はしないで工事を行うのですか。

答 工期は3月末日までと考えております。落札された業者と工事進行の打ち合わせをして(休館を)考えます。

問 ランニングマシーンを



入れてほしいという話があったと思いますが、導入を検討していますか。

答 今回、トレーニング機器の増設を考えておりますが、今のところウエイトスタックマシン2台、ノルディックウォーク用のバイク1台、バックエクステンションベンチ1台が増設予定の機器として上がっております。

問 オリンピック記念会館2階のエアコン設置については、設置するということですか。

答 設置する方向で考えております。

問 コロナワクチンの個人負担は、インフルエンザのように病院ごとに変わりますか。

答 変わりません。国から、接種費用が一律1人13,500円と定められています。個人負担は1人4,000円になります。

※現地視察

オリンピック記念会館

決算特別委員会審議



総括審議

産業課関係

問 水田利活用支援対策事業交付金で転作を推進している側面もある中で、脱炭素事業でもみ殻を活用するとのことですが、町として米の生産を推進する考えはあるのか。

答 関係機関と協議をし、八郎潟町の風土にあった作物への転作を推進する必要があります。また、町内の水稲の作付面積は約910haであり、転作の推進により作付面積が激減するとは考えられません。

住民生活課関係

問 コンビニ交付システムを導入していなくても、WEB上での申し込みフォームなどで受付をして、電子決済を行い郵送する

形を取れば、コンビニ交付よりも時間はかかるが、安く利用できると思うが提案としてどうか。

答 現在、秋田県内でコンビニ交付を実施していないところが、本町、男鹿市、五城目町、井川町、上小阿仁村となっており、ます。コンビニ交付とご指摘の交付方法も含め、検討してまいります。

問 消防団員の人数が62名とあるが、全国的にみてどこの地域でも消防団員が不足している状況である。例えば町の小型ポンプ操法大会など見ると、出場できないチームが見られるが、分団の統廃合を考えないといけない状況ではないか。

答 消防団員の統廃合につきましては、消防団側の意向もあると思いますので、今後、お互い話し合いながら検討してい

なければならぬと思っております。

総務課関係

問 町民バスについて管理費等が年々増加しているところだったが、将来的にどうするか考えはあるか。

答 人口が減少しているなかで、大型バスの本町での必要性について等、バスの更新については検討しなければならぬと考えております。

建設水道課関係

問 町営住宅跡地の活用について、売却・貸付は住宅が建った状態か、それとも更地にした後か。

答 委員会での検討の結果、川崎住宅については老朽化しているため解体後更地にした上で売却もしくは貸付する予定です。家の後住宅と羽立住宅については、多少手を加えれば使用できる状態であるため、建物が建ったまま利活用することとしております。



B & G 海洋センター（現地視察）



B & G 海洋センター（現地視察）

問 全国的に人口減の中で水道の基本料金を上げるを得ないという話を聞くが、本町の場合あとどれぐらい現在の基本料金でやっていけるのか。

答 全国の6割の自治体で値上げが必要とする調査結果もあり、本町でも近い将来値上げが必要になると思いますが、現時点で値上げはまだ考えておりません。修繕物件については年度を極力平準化するなど、発生費用を抑えるよう運営にあたっ

ております。

健康福祉課関係

問 NPO法人はちらぼで行った配食サービス事業委託料360,000円で、利用者が28名、総個数は374個と説明があったが、これは委託として当初の想定より多いのか少ないのか。

答 当初、想定していた数より、少し少なかったと思います。もう少し多くても良かったと思います。



ふれあいロード（現地視察）

教育課関係

問 部活動においても、外部指導者が不在となっ

す。ただし、このタイミングで自分でもう一度食事を作ってみようかと思った方もいらつしやいましたし、また、ご家族の方が代わりに買い物をしたりする方もいらつしやいました。そのような理由もあり、想定より少なかったのかなと感じております。

た場合、例えば新たな人材をすぐに用意するか、又は地域移行を1回断念してまた学校に帰属するのか。

答 町のスポーツ協会のご協力を得ながら進めていく、というのが今の状況です。指導者が不在となれば、スポーツ協会やそれに所属する単位協会に相談をして進めていく考えです。

問 今も昔も、指導者が辞める時は後継者を見つけてから辞めるよう求め

られ、また、突発的に辞めたときには空白期間ができてしまう。あらかじめ単位協会を主体として、指導者の確保をできるように指導者の人材バンク等を検討していただければと思うが、どのように考えているのか。

答 大事なことだと思います。今年度、スポーツ協会ではそのことについて話題となっておりませんので、今後、理事会などで会長を通じてお話ししたいと思います。



ふれあいロード（現地視察）

議会全員協議会 令和6年9月3日

〔協議案件〕

- ・ 9月定例会に提出する議案の主な内容について
- ・ 旧八郎潟小学校舎を中核とした脱炭素・地域活性化事業について

報告

○研修地 宮城県加美町議会
○期 日 令和6年7月16日



○母子・父子家庭医療費助成
母子家庭・父子家庭における経済的負担を軽減することがねらい。支給実績は対象者219人。助成額3,921,115円(5年度)

○子ども医療費助成
18歳まで該当。健康保険の2割負担または3割負担分を助成している。支給実績は対象者2,849人。助成額6,872,377円(5年度)

研修テーマⅠ
人口減少対策における
子育て支援

○子育て応援出産祝い金
第1子、第2子は2万円分の商品券、第3子以降は5万円分の商品券+現金5万円。支給実績は64件。支給額2,560,000円(5年度)

○小学校入学祝い金
第3子以降のお子さんの小学校入学時に3万円を支給。支給実績は32名。支給額960,000円(5年度)

ひとり親世帯
※とあるケース

子育て世帯関係の加美町医療費助成制度

別紙

母親

小学生
12歳

高校生
18歳

母子・父子家庭医療費助成
対象者

子ども医療費助成
対象者

対象者

母子・父子家庭医療費助成 (詳細:資料P1~10)

① 18歳到達後、最初の3月31日までに児童を養育している
母子家庭の母及び父子家庭の父
※配偶者が重度障害を有する場合や拘禁中である場合も含む
② 父母のいない児童の養育者で配偶者がいない者

子ども医療費助成 (詳細:資料P11~14)

18歳到達後最初の3月31日までに児童

助成対象額

助成額(A) = ① - (②+③+④+⑤+⑥)

① 児童が対象となる期間

② 児童が対象となる期間
③ 児童が対象となる期間
④ 児童が対象となる期間
⑤ 児童が対象となる期間
⑥ 児童が対象となる期間

※「一部自己負担額」の一部を助成

助成額(A) = ① - (②+③+④+⑤+⑥)

① 児童が対象となる期間

② 児童が対象となる期間
③ 児童が対象となる期間
④ 児童が対象となる期間
⑤ 児童が対象となる期間
⑥ 児童が対象となる期間

※「一部自己負担額」は全て助成

町での助成認定に係る所得制限

有り

無し

県指定のマニュアル

有り

有り

県からの補助金

有り(町で支払った助成額の1/2)

有り(所得制限内かつ0~6歳までの未就学児童医療費の1/2)

○検定受験料助成
漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定(いずれも公益法人主催の検定会)の受験について、生徒の学習意欲の向上をはかるため助成することがねらい。

○小中学校給食費無償化
学校給食費の半額を助成している。(注:八郎潟町は全額助成)

○子育て支援広場の設置
① 中新田子育て支援センター
「ひなたぼっこ」
登録者数250人

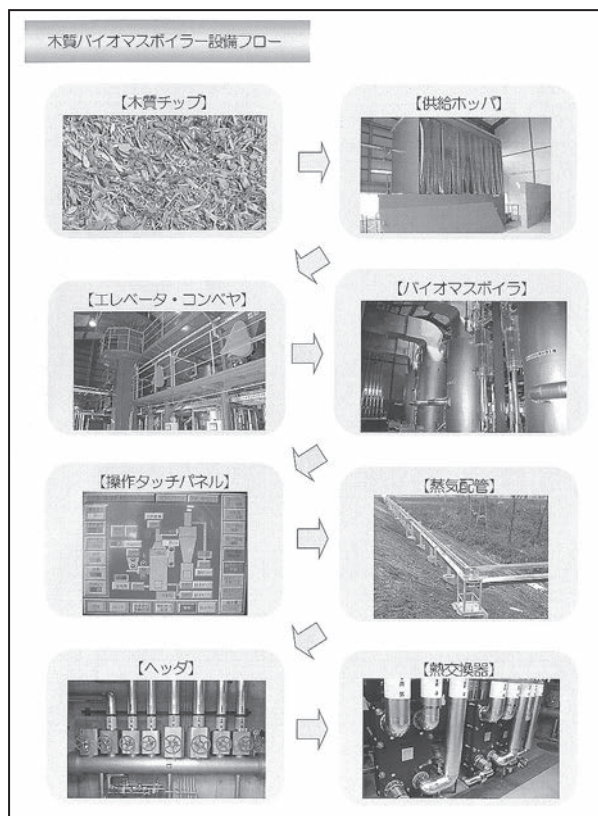
② おのだひがし園子育て支援広場
登録者数115人
③ みやざき園子育て支援広場
登録者数87人

○加美町まちづくりセンター「木育広場」
木製のおもちゃを使って0歳から小学校入学前のお子さんと保護者が楽しく遊べる施設。

研修テーマⅡ
脱炭素事業の推進について

●加美町木質バイオマスボイラー施設の概要
・温水の供給先

議員視察研修



① やくらい薬師の湯

② やくらい林泉館
(日帰り温泉施設)③ やくらいウォーターパーク
(温泉プール)・バイオマスボイラーの規模
①能力 44万キロカロリー
／h×4基

②給水温度 60度

③使用燃料 木質チップ
(建設廃棄物) 年間2,
400トン●バイオマスボイラーの設備
フロー木質チップ搬入(専門業者)
↓供給ボイパーに投入
↓コンベア搬送
↓ボイラー投入
↓蒸気配管
↓熱交換
↓配湯●バイオマスボイラーの事業
概要

平成21年度二酸化炭素排出抑

制対策事業

地方公共団体対策

技術率先導入補助

事業費 2億8,980万円

事業主体 加美町

管理運営 株加美町振興公社

事業費 2億8,980万円

事業主体 加美町

管理運営 株加美町振興公社

●バイオマスボイラー導入に
よるCO2排出効果(5年
度)

・重油削減量

△38万6,275リットル

・重油削減率

66・7パーセント

・CO2排出削減量
△1,047トン

研修テーマⅢ
議会改革について

◎タブレット導入
(宮城県内の町村議会でも最初
に導入)

・費用効果

①用紙代・印刷代・通信運
搬費の削減②資料の保管・廃棄費用の
削減③資料作成・配布作業の人
件費の削減・導入経費
(36台・2年契約)
729万9,648円

・効果

①議会運営

・資料等の行き来が早くなり
議会運営の効率化が図られ
た。・委員会等の会議資料の事前
公開により会議の無効率化
が図られた。

②議員活動

・所属していない委員会等の
資料や過去の会議資料が閲
覧可能となり議会内の情報
公開が促進された。

・議員活動における町民への

説明や資料検索等において
利便性が高まった。

③議会事務局

・資料配布や送付、連絡等に
係る業務の効率化が図られ
た。・ペーパーレス化の推進によ
り事務コストの削減が図ら
れた。

⑤執行部

・ペーパーレス化の推進によ
り事務コストの削減が図ら
れた。

◎議会だよりの編集について

・議会だより速報版の発行

・定例会終了後の翌月発行

・議会だより本誌の発行
翌翌月発行

・議会だよりモニターの設置
定数18人



陳 情

受理 番号	受 理 年月日	件名	住 所	氏 名	件 名	本会議 結 果	付 託 委員会
1	令和6年 8月13日	陳情	秋田市	秋田県教職員組合 執行委員長 小林久美子	ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善 並びに義務教育費国庫負担割合引き上げ をはかるための、2025年度政府予算に 係る意見書採択の陳情について	採 択	教育 民生



議 会 の う ご き

7月

- 18日 例月出納検査 (監査委員)
- 19日 秋田県知事、地域振興局へ豪雨災害に
関する緊急要望書作成会議 (議長)
- 21日 男鹿潟上南秋消防ポンプ操法大会
- 23日～26日 決算審査 (監査委員)

8月

- 1日 秋田県町村電算システム共同事業組合定例会
町村長と町村議会議長との政策研究会 (議長)
- 9日 戦没者追悼慰霊祭
- 15日 成人式

- 19日 例月出納検査 (監査委員)
- 22日～23日 3県合同町村議会議長
中央研修会 (議長)

9月

- 2日 議会運営委員会
議会広報編集委員会
- 3日 議会全員協議会
- 10日～20日 9月定例会
- 24日 議会広報編集委員会
- 25日 例月出納検査 (監査委員)

令和6年度 岩手県、秋田県、山形県合同中央研修会

令和6年度岩手県、秋田県、山形県合同中央研修会が8月22日から23日、東京都「全国町村議員会館」で開催されました。

研修会の内容

- 講演「ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障」
東京大学 先端科学技術研究センター 准教授 小泉 悠 氏
- 講演「女性の県外流出解消に向けた地方圏の改革について」
放送大学客員教授・名誉教授 千葉大学名誉教授 宮本みち子 氏
- 講演「政局動向「日本政治・このあとどこへ」岸田首相の次は…」
政治ジャーナリスト テレビプロデューサー 結城 豊弘 氏

◆議会広報編集委員会

委員長 村井 剛
副委員長 金 一
委員 北嶋 賢子
石井 清人
畠山 一充
柳田 裕平

新型コロナウイルス禍・豪雨
浸水災害・猛暑・地震災害等、
ここ数年天変地異とも思える災
禍が、後をたたない。
又、ロシアによるウクライナ
侵攻・イスラエルのガザ地区へ
の侵攻・中国の海洋進出等、こ
れ等が相互にからみ合い、世界
のさまざまな分野に悪影響をも
たらしている。
この影響は、日本においても
例外ではなく、少子高齢化社会
における人口構成のいびつや人
口減少、農業・商工業における
後継者不足等が、社会問題化し
てきており、日本社会全体に、
大きな変革が求められている。
折しも、アメリカの大統領・
日本の総理大臣・本県の知事等
は、現職が勇退し、新たな体制
づくりに動いている。
本町では、9月1日の改選に
より、畠山町長が5選を果たし、
更なる町の発展を期している。
さまざまな情勢の変化に対応
し、八郎潟町の一層の発展を期
待したい。
(村井 剛)

編集後記